

※本体タンクに空気を入れるためにエアコンプレッサーが必要です。7.5kW スクリュー式エアコンプレッサーがおすすめです。

安全に正しくお使いいただくために、ご使用前に
本ガイドと WEB 取扱説明書を必ずお読みください。
ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。

詳細は
WEB 取説を
ご覧ください



ハイガー株式会社はSDGs・カーボンニュートラルの取組の一環として、紙の取扱説明書を大幅に削減いたしました。
どうぞご理解ください。



安全上のご注意

お使いになる人や他人への危害・財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■表示内容を見逃して、誤った使い方をしたときにおよぼす危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は「**死亡または重症を負う恐れがある**」内容です。



注意

この表示の欄は、「**軽症、物的損害、故障が生じる恐れがある**」内容です。

■お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。



このような絵表示は、してはいけない「**禁止**」内容です。



このような絵表示は、必ず実行していただく「**強制**」内容です。

日々製品（部品やカラーも含め）の改良を行っています。
そのため、予告なく仕様を変更する場合があります。

警告（製品に係る安全事項）



禁止

本製品は、ネギの皮をむく機械です。指定された用途以外には使用しないでください。

交流 100V 以外は使用しないでください。

改造、分解は絶対に行わないでください。安全性・信頼性が低下したり故障の原因になります。また、弊社の保証サービスは一切受けられなくなります。

濡れた手で電源プラグの抜き差しはしないでください。感電の恐れがあります。

揮発性可燃物、腐蝕ガスのある場所では使用しないでください。

操作中は、子供を近づけないでください。操作者以外、本製品へ近づけないでください。怪我の恐れがあります。

エアタンクに空気を充填したまま、長時間、直射日光に当てたり、高温になる場所に置かないでください。

酒類、薬物服用時は使用できません。
判断に影響するような、体の不調を感じる際は、使用しないでください。



強制

コンプレッサーの安全事項については、コンプレッサーの取扱説明書を参照ください。

本製品に接続するエアホースやエアツールは、必ず使用圧力の範囲内で使用してください。

電源は、必ず交流単相 100V、定格 15A のコンセントを使用してください。

使用しない時、点検、清掃時は、必ずコンセントから電源プラグを抜いてください。

電源プラグの抜き差しは、プラグを持って行ってください。またコンセントの奥まで確実に差し込んでください。

使用前に部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。

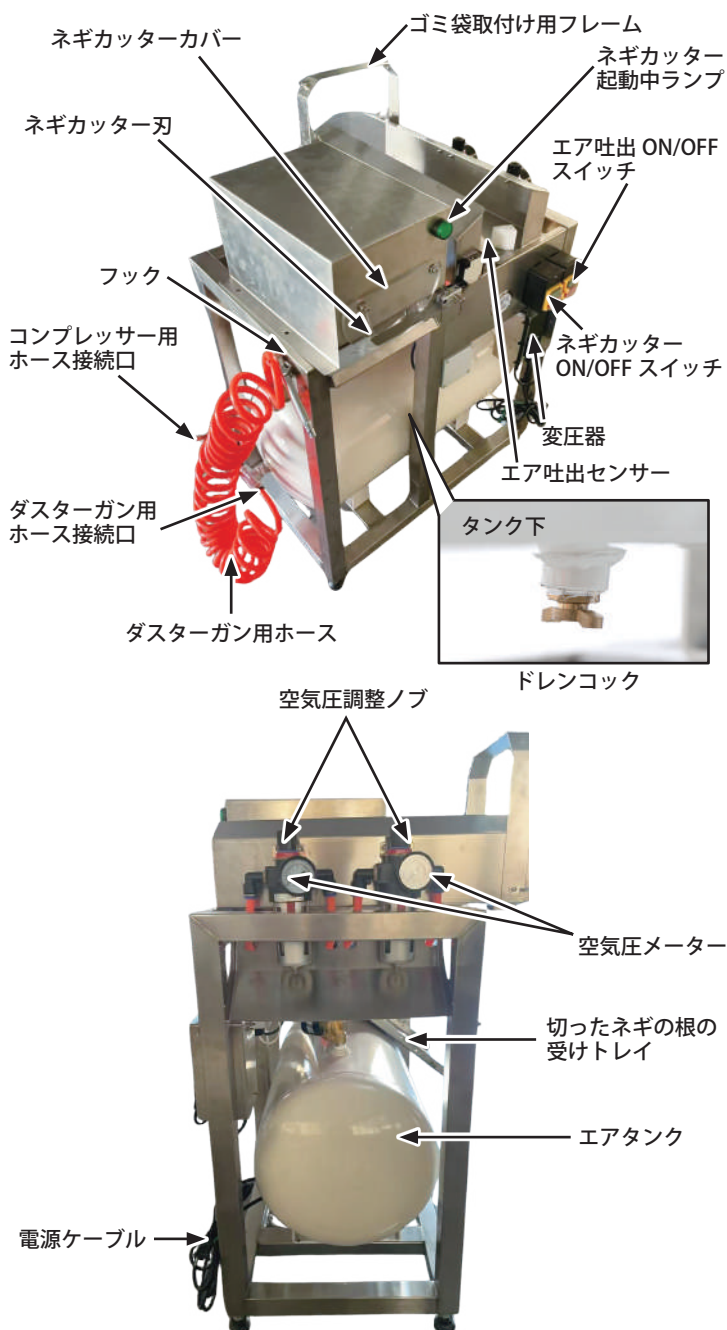
使用中に異常音、異常振動があったときは、直ちに使用を中止し、点検、修理を行ってください。

破損した部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因になることがあります。

⚠注意（製品に係る安全事項）

⊘ 禁止	延長コードを使用する場合は、長さは最大 100 m まで、消費電力 1500w までの一般的なタイプをご使用ください。延長コードは全て引き伸ばして使用してください。延長コードを点検し、損傷している場合には使用しないでください。	! 強制	水平で安定している所でご使用してください。
	発電機を電源に使用しないでください。起動時には、定格消費電流より多くの電流が流れます。発電機などを使用した場合、電圧低下で故障の原因となります。		ご使用後は、ドレインコックを開き、エアタンク内の圧縮空気、水を排出してください。
	本製品で使用するコンセントを他の機器と一緒に使用しないでください。		ご使用後は、エアツール・エアホース内の空気を排出してください。
	周囲温度が、40℃以上になる場所では使用しないでください。		連続運転時間と同等の時間を休ませてください。
! 強制	部品交換は、純正部品を使用してください。		作業に適した服装を心がけてください。作業用の手袋を着用してください。 子供の手の届かない安全で、乾燥した場所に保管してください。 定期点検整備を行ってください。

各部の名称



梱包部品一覧

1. ユニットとすべてのアクセサリを慎重に箱から取出し、全てのユニット・アクセサリに不足・問題がないことを確認してください。
2. 製品を注意深く点検し、輸送中の損傷がないことを確認してください。万が一損傷が見受けられた場合は、運送会社に 1 週間以内に連絡をしてください。
3. 梱包材を慎重に検査し、使用する前に廃棄しないでください。不足している場合は、お手数ですが弊社までご連絡ください。

A. 本体 	B. ダスターガン用ホース 
C. カプラー 	D. ダスターガンとノズル 
E. ゴミ袋取付け用フレーム 	

※本取扱説明書に掲載されている写真はプロトタイプのため、本製品と仕様が異なる場合があります。

※製造時期により部品の形状、内容物が変更になる場合や本体に取付済みの場合があります。

主要諸元

モデル名	HG-EQP-50
電源 (AC 電源)	交流 100V 50/60Hz
出力	100W
消費電力	96W
付属タンク容量	50L
推奨圧力	0.4 ～ 0.8MPa (破損防止のために 0.8MPa を超えないようにしてください)
連続使用時間	8 時間 (使用環境による) ※使用した時間と同程度の時間を休ませてください。
電源コードの長さ	3m
カプラー接続口	1/4 インチ
皮むき処理能力	10 ～ 60 本 / 分
ネギカッター処理能力	10 ～ 50 本 / 分
ネギカッター回転数	200 min ⁻¹
ネギの根切り調整幅	約 1 ～ 35mm
皮むき対象野菜	ネギ、ニラ、にんにくの芽等
サイズ (幅×奥行き×高さ)	約 750 × 570 × 970mm (アジャスターの高さを最低設定) 約 750 × 570 × 1010mm (アジャスターの高さを最高設定)
重量	約 42.65kg (本体のみ) 約 43.35kg (ホース、スプレーガン、カ プラーを含む)

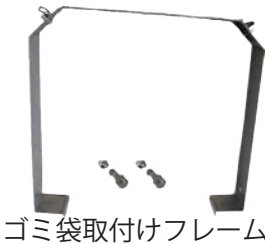
◎弊社は、顧客満足度 100%を目指し、日々製品（部品やカラーも含め）の改良を行っています。そのため、予告なく仕様を変更する場合があります。また、取扱説明書に最新情報が反映されない場合があります。ぜひご理解・ご了承ください。

準備

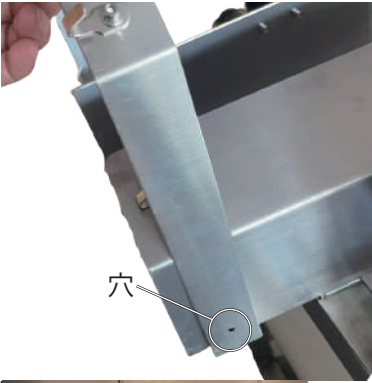
ゴミ袋取付けフレームの取付け

ネギの皮が噴出される方にゴミ袋取付けフレームを取付けます。
3mm の六角レンチとネギの皮を入れるゴミ袋をご用意ください。

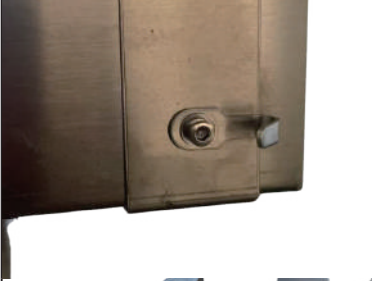
- 1
- ネギの皮が噴出される
方にある穴にゴミ袋取
付けフレームの穴を合
わせませう。



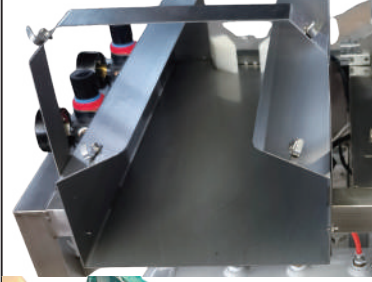
ゴミ袋取付けフレーム



- 2
- その穴に付属のフックにボルトを通して、3mm の六角レンチで締付けて固定します。左右両方に取付けます。



- 3
- ネギ皮を入れるゴミ袋（網上のタイプがおすすめ）をフックにひっかけて固定します。



ダスターガン用ホースとカプラーの取付け

- 1
- タンク横の接続口の右側にダスターガン用のホースを挿し、左側にカプラーを挿込みませう。



ダスターガンの取付け

- 1 ダスターガンをホースに挿込んで取付けます。



- 2 ダスターガンにノズルを付ける場合は、先端のキャップを外し、先端にノズルを取付けます。



コンプレッサーの接続

■用意するもの

- ・コンプレッサー（設定圧力は 0.4 ～ 0.8MPa）
- ・コンプレッサーと本体をつなぐカプラー付きエアホース（1/4 インチ）

- 1 コンプレッサー用のホース接続口とエアホースを接続します。



- 2 コンプレッサーの吐出口にエアホースのもう一方を接続します。



運転操作の仕方

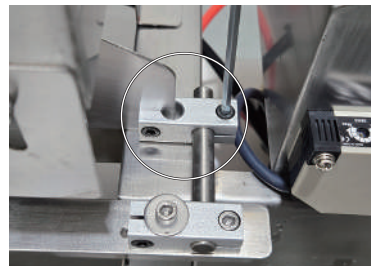
ネギの根をカッターで切る

ネギの皮をむく前にネギの根を切ると皮が向きやすくなります。

⚠警告

- ・根の厚みを調整する際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてから行ってください。
- ・怪我防止のために、必ず手袋をしてください。

- 1 切るネギの根の厚みを調整するには、カッター横の六角ボルトを回して、緩めてから仕切り板を前後に調整します。



- 2 厚みを調整したら六角ボルトを締めます。厚みは最大で約 35mm まで調整できます。



- 3 本体の電源プラグをコンセントに挿込みます。コンセントは単独でご使用ください。

- 4 左側の ON/OFF スwitchの「I」側をタッチします。刃が回転します。



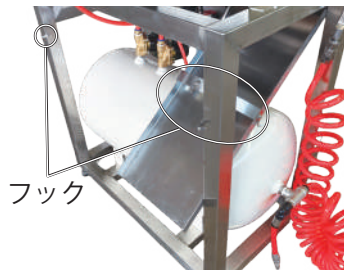
安全のため、刃の回転中はランプが光ります。



- 5 ネギの根をカッターの刃に当て、右から左へネギを動かすと、根が切れます。カッターを止めるには、左側の ON/OFF スwitchの「O」側を押します。



- 6** 切ったネギの根がトレイに落ちて転がるので、フックにゴミ袋などを取付けます。



ネギの皮をむく

- 1** 「コンプレッサーの接続」を参照して、タンクにコンプレッサーを接続したら、タンクにエアを充填します。コンプレッサーの操作は、コンプレッサーの取説をご覧ください。

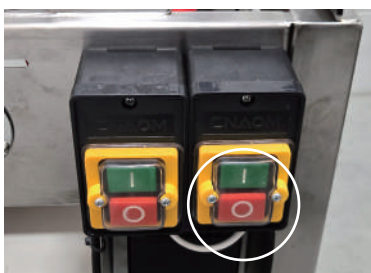


- 2** 本体の電源プラグをコンセントに挿入します。コンセントは単独でご使用ください。

⚠ 注意

コンプレッサーと本機は別電源をご使用ください。

- 3** 右側の ON/OFF スwitchの「I」側をタッチします。エア吐出センサーが起動します。



- 4** エア吐出センサーより前にネギを出すと、噴射口よりエアが出ます。この噴射されたエアでネギの皮をむきます。



- 5** ネギの皮は前方に吹き飛ぶので、前方にゴミ袋などを取付けます。

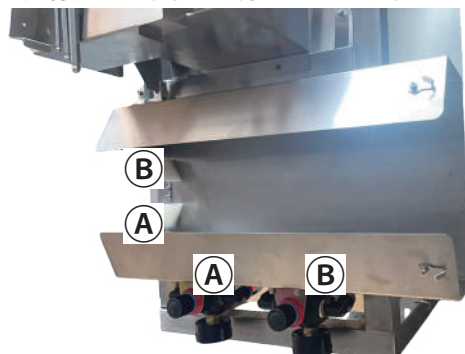
- 6** 右側の ON/OFF スwitchの「O」側をタッチします。エア吐出センサーが停止します。

噴射口の吐出空気圧の調整

噴射口の空気圧の調整ができます。

A のノブが手前側の噴射口の空気圧を調整できます。

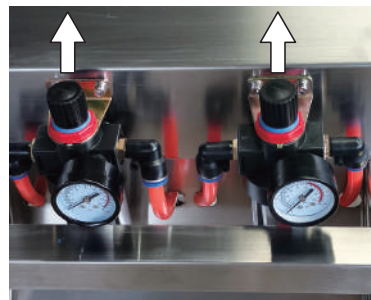
B のノブが奥側の噴射口の空気圧を調整できます。



- 1** タンクに空気を充填させた状態で、右側の ON/OFF スwitchの「I」側をタッチします。エア吐出センサーが起動します。



- 2** 調整したい空気圧調整ノブを上へ上げます。



- 3** 空気圧調整ノブを回します。
+ 側に回すと空気の吐出量が上がり、- 側に回すと吐出量が下がります。

- 4** 空気を吐出するとメーターが動きますので、希望の吐出空気圧になるまでノブを回して、調整します。

- 5** 調整が終わったら空気圧調整ノブを下へ下げます。

お手入れの仕方

水を抜く

作業後はお手入れをすることで、本製品は長くお使いいただけます。

⚠注意

作業後は毎回必ずエアホース内のエアを抜き、エアホースを取外してください。また、タンク内の水抜きをしてください。水抜きをしないと、湿気によりタンク以外の部分が錆びる可能性があります。

- 1 本体の ON/OFF スイッチを「○」側にして、コンセントから電源プラグを抜きます。
- 2 エアツールからホース内のエアを抜きます。
- 3 本体に接続しているエアホースを取外します。

- 4 タンク下部にあるドレンコックを手で回して、タンク内の圧縮空気を放出すると同時に、水抜きを行います。
ドレンコックが固くて回せない場合は、モンキーレンチ等でゆっくりと回して開けます。



清掃

●本体全体に泥やホコリ等がある場合はダスターガンで吹き飛ばします。

●本体が汚れた場合は、薄めた中性洗剤を使用して水拭きしてください。その後、乾いた布で水分が残らないように拭き取ってください。

●アルコール類・シンナー・ベンジンなどは使用しないでください。故障・破損の原因になります。

長期間使用しないとき

長期間使用しない場合は、次の手順に従って保管してください。

- 用意するもの
・モンキーレンチ

- 1 本体の電源プラグを抜いた状態で、ドレンコックを開けて、エアタンク内の水を抜きます。



- 2 コンプレッサーとホースで接続します。
- 3 コンプレッサーの電源プラグをコンセントに挿入します。
- 4 コンプレッサーの電源ボタンを押し始動します。
- 5 タンク内が乾燥するまで 5 分以上運転します。
- 6 コンプレッサーの電源ボタンをもう一度押して、「OFF」にします。
- 7 本体のドレンコックを閉じます。
- 8 コンプレッサーの電源プラグをコンセントから抜きます。
- 9 全体の汚れを拭取り、ネジや部品の破損、腐食、緩みがないことを確認してください。
- 10 メンテナンス終了後は汚れが付着しないようカバーなどをかぶせて、湿気の少ない場所で保管してください。

本規約は、ハイガー（以下「弊社」とする）を経由して販売させていただいた該当商品に関して保証する内容を明記したものです。弊社商品には商品保証書等は同梱しておりません。お客様の購入履歴や保証情報は弊社にて管理・保管しておりますのでご安心ください。返送いただく場合商品を再梱包していただく必要がございますので、梱包材はお捨てにならないようお願いいたします。

1. 保証の期間

商品発送日（ご来店引取の場合ご来店日）から 1 年間といたします。業務用・営業用として使用される場合、保証期間は 6 ヶ月といたします。保証期間を超過しているものについては、保証の対象外となり有償対応となります。商品発送日より 7 日以内の初期不良にあたる場合、送料・手数料弊社負担にて対応いたします。

2. 保証の適用

- ・お買い上げいただいた弊社商品を構成する各部品に、材料または製造上の不具合が発生した場合、本規約に従い無料で修理いたします。（以下、この無料修理を「保証修理」とする）往復送料や出張修理を行った場合の出張料は、お客様のご負担となります。
- ・保証修理は、部品の交換あるいは補修により行います。保証修理で取り外した部品は弊社の所有となります。
- ・本規約は、第一購入者のみに有効であり、譲渡することはできません。ご購入された年月日、販売店、商品、製造番号の特定ができない場合、保証が受けられない可能性があります。
- ・本規約の対象となる商品とは、日本国内で使用し故障した商品とします。日本国外に持ち出した時点で保証は無効となります。

3. 保証適用外の事項

- (1) 純正部品あるいは弊社が使用を認めている部品・油脂類以外の使用により生じた不具合
- (2) 保守整備の不備、保管上の不備により生じた不具合
- (3) 一般と異なる使用場所や使用方法、また酷使により生じた不具合
- (4) 取扱説明書と異なる使用方法により生じた不具合
- (5) 示された出力や時間の限度を超える使用により生じた不具合
- (6) 弊社が認めていない改造をされたもの
- (7) 地震、台風、水害等の天災により生じたもの
- (8) 注意を怠った結果に起きたもの
- (9) 薬品、雨、雹、氷、石、塩分等による外から受ける要因によるもの
- (10) 使用で生じる消耗や時間の経過で変化する現象（退色、塗装割れ、傷、腐食、錆、樹脂部品の破損や劣化等）
- (11) 機能上影響のない感覚的な現象（音、振動、オイルのにじみ等）
- (12) 弊社または弊社が認めているサービス店以外にて修理をされた商品
- (13) 使用することで消耗する部品または劣化する部品（ゴムを使用する部品、皮を使用する部品、樹脂を使用する部品、スポンジ類、紙類、パッキン類、ギヤ・ベアリング等の干渉する部品、ボルト、ナット、ヒューズ、モーターブラシ、チェーン、パルプ内部の部品、バネ、潤滑油、燃料、作動油、刃または先端部品、クラッチ、シャープン等の緩衝部品、ワイヤ、バッテリー、点火プラグ等）
- (14) 保証修理以外の、調整・清掃・点検・消耗部品交換作業等
- (15) 商品を使用できなかったことによる損失の補填（休業補償、商業損失の補償、盗難、紛失等）

4. 別扱いの保証

部品メーカーが個別に保証している部品については部品メーカーの保証が適用されます。

5. 保証修理の受け方

まずはお問い合わせフォームにて弊社へご連絡をください。
またはお近くの修理協力店へご連絡をしてください。
症状・使用状況を伺い、手続方法をご案内させていただきます。

6. 注意事項

- ・動作点検を行ってから出荷しておりますので、燃料やオイル、水分が残っていたり、多少の傷や汚れ等が付いている場合があります。
- ・部品の在庫がない場合、お取り寄せにお時間をいただくことがあります。
- ・仕様変更などにより同時交換部品が発生する可能性があります。
- ・仕様変更などによりアッセンブリーでの供給しかできない場合があります。
- ・生産終了品につきましては、部品供給次第で修理不可能な場合があります。
- ・無在庫転売者（送り先が毎回違う購入者）の場合、転売者より購入した商品の場合、保証は無効となります。また発覚次第転売者への措置を取らせていただきます。

- アフターサービスについて■
1. 販売機種が対象となります。※弊社で商品をお買い上げの方に限らせていただいております。
 2. 生産終了品につきましては、部品供給次第で修理不可能な場合があります。
 3. 保証期間（1 年間）を過ぎたものは、保証期間内におけるご使用回数に関係なく、すべて有償となります。
 4. 修理の際の往復の送料はすべてお客様ご負担となります。
 5. 修理協力店へご依頼の際は、直接修理協力店に修理代をお支払いください。